

2024年（令和6年）の年末調整定額減税について

2024年12月2日

1. 年末調整定額減税の設定について

個人マスター登録 ⇒ 年調定額減税 を開くと次のような画面になります。

年末調整定額減税の設定画面です。

【手順1】 月次定額減税の設定を複写 ⇒ **複写** ⇒ 【手順2】 年末調整での減税対象の設定 ⇒ 【手順3】 年末調整での配偶者・扶養人数の入力 ⇒ 【手順4】 計算 ⇒ 【手順5】 確定

減税対象と配偶者・扶養人数が複写されます。

▼ 番号	氏名	源泉区分	年調減税対象=1	配偶者・扶養者数(年調)	年調定額減税	ロック
▶ 1	あああああ	2				
2	いはいい	1				
3	うううう	2				
4	ええええ	1				

【手順1】

「複写」ボタンを押すと、次の表示がでます。

警告

現在の設定を初期化して 月次定額減税で設定した減税対象の有無と配偶者・扶養親族等の数を複写します。

「はい」を押して、月次定額減税で設定された「減税対象」の有無と「配偶者・扶養人数」を複写してください。

【手順2】

提出された申告書及び国税庁の「年末調整のしかた」を確認しながら、「年調減税対象」の列を記入又は変更してください。年調定額減税対象者には“1”を入力してください。

※ 源泉区分甲欄で令和6年分の所得税に係る合計所得金額 1,805 万円以下である人は年調定額減税対象者になりますので“1”を入力してください。

年末調整定額減税の設定画面です。

【手順1】 月次定額減税の設定を複写 ⇒ **複写** ⇒ 【手順2】 年末調整での減税対象の設定 ⇒ 【手順3】 年末調整での配偶者・扶養人数の入力 ⇒ 【手順4】 計算 ⇒ 【手順5】 確定

減税対象と配偶者・扶養人数が複写されます。

▼ 番号	氏名	源泉区分	年調減税対象=1	配偶者・扶養者数(年調)	年調定額減税	ロック
▶ 1	あああああ	2	0	0		
2	いはいい	1	1	2		
3	うううう	2	0	0		
4	ええええ	1	1	2		
5	おおおお	?	0	0		

【手順3】

提出された申告書及び国税庁の「年末調整のしかた」を確認しながら、「配偶者・扶養人数（年調）」の人数を記入又は変更してください。

個人の基礎データ 年末調整データ(1) 年末調整データ(2) 個人データ一覧表 年調データ(1)一覧表 CSV入力・出力 月次定額減税 年調定額減税

年末調整定額減税の設定画面です。

【手順1】月次定額減税の設定を複写 ⇒ 【手順2】年末調整での減税対象の設定 ⇒ 【手順3】年末調整での配偶者・扶養人数の入力 ⇒ 【手順4】計算 【手順5】確定

減税対象と配偶者・扶養人数が複写されます。

▼ 番号	氏名	源泉区分	年調減税対象=1	配偶者・扶養者数(年調)	年調定額減税	ロック
▶ 1	あああああ	2	0	0		
2	いはいはい	1	1	2		
3	ううううう	2	0	0		
4	えええええ	1	1	2		
5	おおおおお	?	0	0		

【手順4】

「計算」ボタンを押すと次のように年調定額減税額が計算されます。

個人の基礎データ 年末調整データ(1) 年末調整データ(2) 個人データ一覧表 年調データ(1)一覧表 CSV入力・出力 月次定額減税 年調定額減税

年末調整定額減税の設定画面です。

【手順1】月次定額減税の設定を複写 ⇒ 【手順2】年末調整での減税対象の設定 ⇒ 【手順3】年末調整での配偶者・扶養人数の入力 ⇒ 【手順4】計算 【手順5】確定

減税対象と配偶者・扶養人数が複写されます。

▼ 番号	氏名	源泉区分	年調減税対象=1	配偶者・扶養者数(年調)	年調定額減税	ロック
▶ 1	あああああ	2	0	0		
2	いはいはい	1	1	2	90,000	
3	ううううう	2	0	0		
4	えええええ	1	1	2	90,000	
5	おおおおお	?	0	0		

【手順5】

問題がないことが確認出来たら、「確定」をしてください。ロックに1が入ります。ロックに1が入っていると計算を押しても年調定額減税は変更されません。

個人の基礎データ 年末調整データ(1) 年末調整データ(2) 個人データ一覧表 年調データ(1)一覧表 CSV入力・出力 月次定額減税 年調定額減税

年末調整定額減税の設定画面です。

【手順1】月次定額減税の設定を複写 ⇒ 【手順2】年末調整での減税対象の設定 ⇒ 【手順3】年末調整での配偶者・扶養人数の入力 ⇒ 【手順4】計算 【手順5】確定

減税対象と配偶者・扶養人数が複写されます。

▼ 番号	氏名	源泉区分	年調減税対象=1	配偶者・扶養者数(年調)	年調定額減税	ロック
▶ 1	あああああ	2	0	0		1
2	いはいはい	1	1	2	90,000	1
3	ううううう	2	0	0		1
4	えええええ	1	1	2	90,000	1
5	おおおおお	?	0	0		1

特定の人だけ変更したい場合は、手動でロックの1を消してから計算してください。
(変更が確認できたら、確定をしてください。)

2. 転職者の設定

6月2日以降に転職して、入社された方は、次の画面に入力が必要になります。

個人マスター登録 ⇒ 年末調整データ（1）

前職からの支払調書より	
課税分支給額	<input type="text"/>
前源泉徴収額	<input type="text"/>
	月次定額減税後の額
前社会保険徴収額	<input type="text"/>

- 前の会社から提出された退職者の源泉徴収票または、支払調書に基づいて、上記の三項目について金額を入力してください。
- なお、この金額は、新年度になっても自動では消去されませんので、前年度の金額が残っている場合は、必ず削除してください。
- **2024年の前源泉徴収額は月次定額減税後の源泉徴収額を入力してください。**

3. 年末調整の実行

別紙の「2024年の年末調整について」を確認いただき、年末調整を実施してください。

4. 源泉徴収票への表示

2024年の「給与所得の源泉徴収票」の（摘要）欄には、

「源泉徴収時所得税減税控除済額×××円 控除外額×××円」

と表示されます。

- 「非控除対象配偶者」を年調減税額に含める場合
合計所得金額1,000万円超である居住者の同一生計配偶者分（以下「非控除対象配偶者」）を年調減税額の計算に含めた場合には、
個人マスター登録 ⇒ 年末調整データ（1）
の「摘要欄への記入事項」に「非控除対象配偶者減税有」と記載してください。
- 「非控除対象配偶者」を有する者で、その同一生計配偶者が障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合
同一生計配偶者の氏名及び同一生計配偶者である旨を記載することとされていますが、この場合に当該非控除対象配偶者分を年調減税額の計算に含めた場合には、
個人マスター登録 ⇒ 年末調整データ（1）
の「摘要欄への記入事項」に「減税有 配偶者氏名（同配）」と記載してください。

個人データ: 年末調整データ(1) 年末調整データ(2) 個人データ一覧表 年調データ(1)一覧表 CSV入力・出力 月次定額減税 年調定額減税

1 ああああ

下記項目は年末調整の計算に関係します。

控除額の合計額の(早見表)

① 控除対象扶養親族の人数
該当者が無い場合でも0を入れる
 控除対象配偶者の数は含みません。

②-イ 同居特別障害者

②-ロ 同居特別障害者以外の特別障害者

②-ハ 一般の障害者、寡婦、勤労学生

②-ニ 所得者本人がひとり親

②-ホ 同居老親等

②-ヘ 特定扶養親族(18歳以上23歳未満)

②-ト 同居老親等以外の老人扶養親族

基礎控除の額

次のいずれかを選択してください。

48万円

32万円

16万円

基礎控除の適用無し

所得金額調整控除額

控除額の合計 円

保険等の控除金額

社会保険申告分

配偶者控除額・配偶者特別控除額

生命保険控除額

地震保険料控除額

住宅取得特別控除額

小規模企業共済等掛金申告分

前職からの支払調書より

課税分支給額

前源泉徴収額

前社会保険徴収額

月次定額減税後の額

その他の調整

非課税額の調整額

年末調整で非課税額の調整が必要なときのみ

下記項目は計算には関係しませんが、源泉徴収票に記載されます。

配偶者の区分

(源泉)控除対象配偶者無

(源泉)控除対象配偶者有

(源泉)控除対象配偶者従有

老 人

未成年者

乙 種

本人が障害者特別

本人が障害者その他

寡婦

ひとり親

本人に関すること

勤労学生

死亡退職

災害者

外国人

中途就職

中途退職

中途就・退職年月日

例 2005/04/01

その他の金額 円

新生命保険料の金額

旧生命保険料の金額

介護医療保険料の金額

新個人年金保険料の金額

旧個人年金保険料の金額

旧長期損害保険料の金額

配偶者の合計所得

国民年金保険料等の金額

小規模企業共済等掛金(給与控除分)

扶養親族の人数(配偶者を除く)

特定

特定【従】

老人

老人(内)

老人【従】

その他

その他【従】

18歳未満

非居住

老人扶養親族の総数

上記のうち直系尊属で同居人数

障害者の人数(本人を除く)

特別

特別(内)

その他

特別障害者の総数

上記のうち同居人数

摘要欄への記入事項

非控除対象配偶者減税有

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

支払 を受け る者	住所又は 居所	(受給者番号) 1						
		(個人番号)						
		(役職名) 社長						
		氏名	(フリガナ) ああああ ああああ					
種別	支払金額	給与所得控除後の金額 (調整控除後)	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額				
給与・賞与	内 円 950,000	円	円内	円 0				
①(源泉)控除対象配偶者の有無等	配偶者(特別)控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)			18歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数
		特定	老人	その他		特別	その他	
有	従有	円	人	人	人	人	人	人
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額		
内 0円		円		円		円 0		
(摘要)								
源泉徴収時所得税減額控除済額		円		控除外額		円		
非控除対象配偶者減税有								
前年課税合計額								
前源泉税額								
前土増徴額								